

平成22年度

大和郡山市教育行政に関する点検評価 報告書

(平成21年度対象)

平成22年12月

大和郡山市教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）
第27条第1項の規定に基づき、平成21年度に大和郡山市教育委員会が実施
した教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について報
告します。

平成22年12月 日

大和郡山市教育委員会
委員長 山本 正 堯

◆ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教
育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により
事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について
点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出すると
ともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験
を有する者の知見の活用を図るものとする。

目 次

	頁
<点検・評価の概要>	1
1 点検・評価の対象	1
2 点検・評価の方法	1
3 点検・評価の審議経過	2
4 大和郡山市教育行政に関する点検評価実施要綱	3
<大和郡山市教育委員会の運営・活動状況>	
1 教育委員会委員の状況	4
2 教育委員会の開催状況	4
3 教育委員会での審議状況	4
4 平成21年度 教育委員会審議案件等一覧表	5
(1) 教育委員会案件（専決事項）	5
(2) 教育委員会審議案件（議事事項）	5
(3) 協議事項	7
(4) 報告事項	8
(5) その他	9
<「大和郡山市第3次総合計画」に基づく施策体系ごとの点検評価（19施策）>	10
● 市民と行政が共に参加、参画する地域づくりを進めるまち（協働のまち）	
◎ 市民との協働による自治運営	
○ 市民が相互に交流し理解し合っている	11
○ 地域コミュニティが活発になっている	13
● 市民が子供を産み育てやすいまち（子育て・教育）	
◎ 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	
○ 安心して子どもを生み、育てることができるまちになっている	15
○ 子どもが健康でいきいきと成長している	17

	頁
◎ 子どもがいきいきと学べる教育環境づくり	
○ 児童生徒がより質の高い充実した学校教育を受けている	19
○ 未就学児を持つ親が子育てに関する不安を解消している	21
○ 青少年がたくましく、心豊かに成長している	23
○ 非行を出さず、不登校を生まない、あたたかく、人がつながり あうまちになっている	25
○ 障害を持つ子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている	27
○ 児童生徒が安全・快適な教育環境のもと、教育を受けている	29
○ 児童が安全で美味しい給食を食べ、食に対して正しい知識を身 につけている	31
◎ 子どもが安全に暮らせる地域環境づくり	
○ 子どもにとって安全なまちになっている	33
● 市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち(健康・福祉・生きがいづくり)	
◎ 市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり	
○ 文化財が保護・継承されている	35
○ 市民の芸術文化活動が盛んになっている	37
○ 市民の生涯学習活動が盛んになっている	39
○ 市民の国際交流活動が盛んになっている	41
○ 図書館が市民の生涯学習拠点になっている	43
○ 市民がスポーツに親しんでいる	45
◎ 人権文化の息づくまちづくり	
○ 人権教育の充実により人権文化が創造されている	47
● 教育関連の各課施策別事務事業一覧	49

<点検・評価の概要>

1 点検・評価の対象

点検・評価の対象は、本市の「大和郡山市第3次総合計画」に基づいて策定している62の施策体系のうちから「教育関連施策」のみを抽出し、次に掲げる事務事業・内容についてを点検・評価の対象としました。

点検・評価にあたっての対象年度は、平成21年度としました。

- (1) 大和郡山市教育委員会の運営・活動状況
- (2) 「大和郡山市第3次総合計画」に基づく施策体系ごとの点検・評価
(19施策)

2 点検・評価の方法

まず、教育委員会の運営・活動状況及び施策体系ごとの事務事業（19施策）等を取りまとめ、実施状況及び成果を明らかにし、今後の方向性を示すため自己評価を行いました。

その後、点検・評価の客観性を確保するため、教育委員会が委嘱した大和郡山市教育行政点検評価委員（教育に関する学識経験を有する者2名）に、ご意見、ご助言をいただきました。大和郡山市教育行政点検評価委員は次のとおりです。

【学識経験者】 (敬称略 五十音順)

氏 名	職 業
尾 川 欣 司	レストランオーナー
長 谷 岩 友	画 家

3 点検・評価の審議経過

- ・平成22年 8月19日（木）

教育委員会関係部署の職員による点検評価の実施説明会を開催し、平成21年度大和郡山市教育行政点検評価シート（案）について協議

- ・平成22年 9月27日（月）

教育委員会関係部署により、大和郡山市教育行政点検評価シートの素案を作成

- ・平成22年10月 5日（火）

大和郡山市教育行政点検評価 第1回検討会議を開催し、外部評価委員2名の知見を活用し、点検・評価を実施

- ・平成22年10月22日（金）

外部評価を受けて、教育委員会関係部署により教育行政点検評価シートに加筆・修正

- ・平成22年10月25日（月）

大和郡山市教育行政点検評価 第2回検討会議を開催し、外部評価委員2名を交え報告書を作成

- ・平成22年11月20日（土）

11月定例教育委員会において、「平成22年度 大和郡山市教育行政に関する点検評価 報告書（平成21年度対象）」を審議し、議決

大和郡山市教育行政に関する点検評価実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号。以下「法」という。）第27条の規定に基づき、大和郡山市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が実施する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検及び評価」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(点検及び評価の対象及び年度)

第2条 点検及び評価の対象は、法第23条各号に掲げる教育委員会の職務権限に属する事務及び教育施策上の重要課題とする。

2 点検及び評価は、毎年度1回、前年度の前項に規定する事項について行うものとする。

(点検及び評価)

第3条 教育委員会は、教育行政上の施策及び事業の進捗状況を総括し、今後の課題の把握及び方針等の決定に資するため、法第27条第1項の規定に基づき、前条に掲げる事務等の管理及び執行の状況について点検及び評価を行うものとする。

2 点検及び評価に資するため、教育委員会事務局は、前条に規定する事項について必要な資料を整理する。

3 教育委員会は、点検及び評価において客観性を確保するため大和郡山市教育行政点検評価委員（以下「点検評価委員」という。）を置き、点検及び評価を行う際には、法第27条第2項の規定に基づきその意見を聴取して、その知見の活用を図るものとする。

(点検評価委員の定数及び任期)

第4条 点検評価委員の定数は2名とし、学識経験者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 点検評価委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 点検評価委員が欠けたときは、その都度、教育委員会が補欠の点検評価委員を選任する。この場合において、当該点検評価委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(市議会への報告等)

第5条 教育委員会は、点検及び評価を行ったときは、その結果を取りまとめた報告書を作成し、大和郡山市議会に提出するとともに、これを公表するものとする。

(庶務)

第6条 点検及び評価の実施に関する庶務は、教育総務課において行う。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

＜大和郡山市教育委員会の運営・活動状況＞

1 教育委員会委員の状況

(平成 22 年 3 月 31 日現在)

職名	氏名	職業	就任年月日	任期
委員長	山本正堯	会社役員	H19.12.27	H23.12.26
委員(委員長職務代理者)	三橋仁美	医師	H20.12.10	H24.12.9
委員	浅井芳子	大学教授	H15.12.11	H23.12.10
委員	石川泰弘	獣医	H21.12.21	H25.12.20
委員(教育長)	赤井繁夫		H21.6.29	H25.6.28

2 教育委員会の開催状況・・・平成 21 年度は総計で 14 回開催しました。

- (1) 教育委員会定例会・・・ 10 回
- (2) 教育委員会協議会・・・ 2 回
- (3) 教育委員会臨時会・・・ 2 回

3 教育委員会での審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条及び「大和郡山市教育委員会教育長に対する事務委任規則」第 1 条の規定に基づき、平成 21 年度は総計で 48 件(うち専決事項 6 件) について審議し議決しました。

同規則 第 1 号案件(教育に関する一般方針を定める)・・・ 2 件

同規則 第 2 号案件(教育機関の設置及び廃止に関する事)・・・ 1 件

同規則 第 5 号案件(県費負担教職員の人事の一般方針を定める)・・・ 2 件

同規則 第 7 号案件(市職員の人事に関する事)・・・ 6 件

同規則 第 9 号案件(教育委員会規則の制定及び改廃)・・・ 11 件

同規則 第 10 号案件(教育予算その他議会の議決を経るべき議案の意見申出)・・・ 17 件

同規則 第 11 号案件(条例等に定めのある委員の委嘱)・・・ 6 件

同規則 第 18 号案件(事務の管理及び執行状況の点検並びに評価に関する事)・・・ 1 件

その他・・・ 2 件

平成21年度 教育委員会審議案件等一覧

(1) 教育委員会案件(専決事項)

開催月	番号	件名	提出日
4月定例		平成20年度大和郡山市一般会計補正予算(第8号)について	4月28日
		4月1日付 市職員人事について	4月28日
7月定例		大和郡山市公民館運営審議会委員の委嘱について	7月24日
10月協議会		10月1日付 臨時職員の任用について	10月21日
12月定例		平成21年度大和郡山市一般会計補正予算(第6号)について	12月24日
3月定例		平成21年度一般会計補正予算(第10号)について	3月25日

(2) 教育委員会審議案件(議事事項)

開催月	番号	件名	提案理由	提出日
4月定例	1	社会教育委員の委嘱について	所属団体の変更により、社会教育委員を委嘱するもの	4月28日
5月定例	1	大和郡山市立学校の管理運営に関する規則の一部改正について	平成21年6月1日からの機械警備の導入に伴い、各学校に警備員を配置しなくなるため、所要の改正を行うもの	5月20日
	2	大和郡山市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する規則の一部改正について	平成21年6月1日からの機械警備の導入に伴い、各学校に警備員を配置しなくなるため、所要の改正を行うもの	5月20日
	3	大和郡山市立小学校及び中学校の体育施設の開放に関する実施規程の一部改正について	平成21年6月1日からの機械警備の導入に伴い、各学校に警備員を配置しなくなるため、所要の改正を行うもの	5月20日
	4	公民館運営審議会委員の委嘱について	任期満了に伴い、公民館運営審議会委員を委嘱するもの	5月20日
6月定例	1	平成21年度補正予算について	平成21年度補正予算を要求するもの	6月24日
	2	社会教育委員の委嘱について	所属団体の変更により、平成20年度・21年度の社会教育委員を委嘱するもの	6月24日
6月臨時	1	教育長の選任について	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第16条第2項の規定により、教育長を選任するもの	6月29日
	2	7月1日付市職員人事異動について	7月1日付市職員人事異動について	6月29日
	3	大和郡山市の教育委員会の事務局の組織及び運営に関する規則の一部改正について	学校施設の耐震化の推進を図るため、教育委員会事務局教育総務課内に、専任職員による「学校耐震化推進室」を設置するにつき、関係規則の改正を行うもの	6月29日

7月定例	1	社会教育委員の委嘱について	所属団体の変更に伴い、後任の委員を委嘱するもの	7月24日
8月定例	1	平成21年度補正予算	平成21年度補正予算を要求するもの	8月26日
	2	平成22年度中学校教科用図書の採択について	平成22年度から使用する中学校教科用図書を採択するもの	8月26日
9月定例	1	大和郡山市教育委員会委員長(委員長職務代行者含)の改選について	任期:平成21年10月14日から平成22年10月13日まで	9月24日
	2	10月1日付市職員人事異動について	10月1日付市職員の人事異動について	9月24日
11月定例	1	11月26日付職員の懲戒処分について	11月26日付職員の懲戒処分について	11月25日
	2	平成21年度一般会計補正予算について	平成21年度一般会計補正予算を要求するもの	11月25日
	3	大和郡山市立郡山西中学校屋内運動場改築工事請負契約について	工事請負契約の締結に際し、議会の議決を求めるため	11月25日
	4	大和郡山市立郡山西中学校南・東棟耐震補強工事及び大規模改造工事請負契約について	工事請負契約の締結に際し、議会の議決を求めるため	11月25日
	5	やまと郡山城ホール条例の一部改正について	市民と市民以外との公の施設を利用した場合の負担の公平性を確保するため、所要の改正を行うもの	11月25日
	6	大和郡山市総合公園施設条例の一部改正について	市民と市民以外との公の施設を利用した場合の負担の公平性を確保するため、所要の改正を行うもの	11月25日
	7	大和郡山市西池グラウンド運動施設条例の一部改正について	市民と市民以外との公の施設を利用した場合の負担の公平性を確保するため、所要の改正を行うもの	11月25日
	8	大和郡山市立地域社会教育施設条例の一部改正について	市民と市民以外との公の施設を利用した場合の負担の公平性を確保するため、所要の改正を行うもの	11月25日
	9	大和郡山市公民館及び体育館使用料条例の一部改正について	市民と市民以外との公の施設を利用した場合の負担の公平性を確保するため、所要の改正を行うもの	11月25日
	10	平成21年度大和郡山市教育行政に関する点検評価報告書について	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定により、大和郡山市教育行政に関する点検評価の結果を報告するもの	11月25日
12月定例	1	平成22年4月人事異動方針について	平成22年4月人事異動方針を策定するもの	12月24日
	2	大和郡山市立学校の管理運営に関する規則及び学校教育法施行規則の一部改正について	大和郡山市立学校の管理運営に関する規則の引用条文の条ずれに伴う改正及び学校教育法施行細則の休業日に関する規定の改正等	12月24日
	3	大和郡山市立文化会館の管理運営に関する規則の一部改正について	利用率の高い大ホール、小ホールの利用申請の時期を統一することにより、申請に対する不満の減少やより多くの人に利用申請を行っていただけるよう所要の改正を行うもの	12月24日

2月定例	1	平成22年度大和郡山市教育行政方針について	平成22年度大和郡山市教育行政方針を策定するもの	2月28日
	2	平成22年度大和郡山市学校教育の指導方針について	平成22年度大和郡山市学校教育の指導方針を策定するもの	2月28日
	3	社会教育施設等に勤務する職員の勤務時間等に関する規則及び大和郡山市教育委員会の事務局に設置する社会教育指導員の勤務に関する規則の一部改正について	職員の勤務時間を1日7時間45分とする条例改正に伴い、教育委員会規則の一部を改正するもの	2月28日
	4	大和郡山市立図書館の管理運営に関する規則の一部改正について	休館日(館内整理日)の取り扱いを明確にし、かつ社会教育施設等に勤務する職員の勤務時間等に関する規則との整合性を図るもの	2月28日
	5	平成21年度一般会計補正予算について	平成21年度補正予算を要求するもの	2月28日
	6	平成22年度教育費予算について	平成22年度教育費予算を要求するもの	2月28日
	7	小・中学校電子計算機器購入契約について	小・中学校電子計算機器購入契約の締結に際し、議会の議決を求めため	2月28日
	8	大和郡山市立小学校・中学校及び幼稚園の設置に関する条例及び大和郡山市立幼稚園保育料及び入園料条例の一部改正について	大和郡山市立幼稚園に新たに認定こども園制度を導入するために、所用の改正を行うもの	2月28日
3月臨時	1	平成22年4月教職員人事について	平成22年4月教職員人事について	3月20日
3月定例	1	4月1日付市職員人事異動について	4月1日付市職員人事異動について	3月25日
	2	大和郡山市教育委員会の事務局の組織及び運営に関する規則等の一部改正について	大和郡山市職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則の一部改正等に伴い、教育委員会の規則を一部改正するもの	3月25日
	3	大和郡山市立認定こども園規則の制定について	保育園施設が設置されていない地域において、小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行うため、市立幼稚園に新たに認定こども園制度を導入するもの	3月25日
	4	大和郡山市立幼稚園規則の一部改正について	保育園施設が設置されていない地域において、小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を行うため、市立幼稚園に新たに認定こども園制度を導入するもの	3月25日
	5	大和郡山市体育指導委員の委嘱について	任期満了により、体育指導委員を委嘱するもの	3月25日

(3) 協議事項

開催月	番号	件名	提出日
4月定例	1	平成21年度学校訪問について	4月28日
6月定例	1	平成21年度大和郡山市教科用図書採択の方針について	6月24日
	2	大和郡山市教科用図書採択委員会開催要項について	6月24日

(4) 報告事項

開催月	番号	件名	提出日
4月定例	1	第59回市民体育大会について	4月28日
	2	平成20年度図書館利用状況について	4月28日
	3	平成20年度中学校弁当配食事業の各中学校の月別注文個数及び1日の平均注文個数について	4月28日
5月定例	1	大和郡山市立幼稚園保育料及び入園料条例施行規則の一部改正について	5月20日
	2	大和郡山市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について	5月20日
	3	平成22年度大和郡山市立幼稚園入園児募集について	5月20日
	4	各種教員研修会の実施計画について	5月20日
	5	市学校教育指導委員について	5月20日
	6	平成21年度青少年センター運営委員及び指導委員の委嘱について	5月20日
6月定例	1	平成21・22年度 市指定研究学校園について	6月24日
	2	平成21年度青少年センター指導委員の委嘱について	6月24日
	3	大和郡山市中央公民館トレーニングルーム管理運営要綱について	6月24日
	4	平成20年度 公民館利用者数について	6月24日
7月定例	1	近畿まほろば総体(全国高等学校総合体育大会の開催について	7月24日
	2	県民体育大会の結果について	7月24日
	3	市民体育大会(水泳の部)の開催について	7月24日
	4	子ども読書活動推進委員会委員の委嘱について	7月24日
	5	「大和郡山市子ども読書活動推進計画」中間評価の公表について	7月24日
8月定例	1	第40回市民陸上競技大会の開催について	8月26日
	2	平成20年度学校給食費の会計収支決算について(大和郡山市の学校給食について)	8月26日
9月定例	1	平成22年度大和郡山市立幼稚園入園受付状況について	9月24日
	2	平成21年度各公民館後期主催講座・正月講座について	9月24日
11月定例	1	第56回大和郡山市芸術祭について	11月25日
	2	「大和郡山市子ども読書活動推進計画」について	11月25日
	3	第4回リ・ブックフェアについて	11月25日
2月定例	1	平成22年度4月教職員人事調書の概要について	2月28日
3月定例	1	平成22年度 各公民館年間・前期主催講座について	3月25日
	2	平成22年度 学校給食カレンダーについて	3月25日
	3	平成22年度 学校給食年間指導計画について	3月25日

(5)その他

開催月	番号	件名	提出日
8月定例	1	運動会の日程について	8月26日
9月定例	1	市指定研究学校園について	9月24日
	2	トライスポーツフェスティバル2009の開催について	9月24日
	3	平成21年度第56回大和郡山市芸術祭の開催について	9月24日
10月協議会	1	第35回親子まつりについて	10月21日
	2	第6回記憶力大会について	10月21日
	3	第14回歴史フォーラムについて	10月21日
	4	浅野温子、古事記語り舞台について	10月21日
	5	秋季市民歩こう会について	10月21日
	6	2009年度JA全農WCBF少年野球大会の開催について	10月21日
11月定例	1	第1回大和郡山市小学校子ども駅伝大会について	11月25日
	2	図書館年報について	11月25日
12月定例	1	成人式について	12月24日
1月協議会	1	平成21年度小・中学校卒業式の出席について	1月26日
	2	第14回こおりやま歴史フォーラムについて	1月26日
	3	浅野温子、古事記語り舞台について	1月26日
	4	第6回記憶力大会について	1月26日
	5	第19回女のまつりについて	1月26日
	6	第38回大和郡山市民マラソン大会の開催について	1月26日
	7	第4回リ・ブックフェアの結果について	1月26日
2月定例	1	卒業式の告辞について	2月28日
	2	第5回市町村対抗子ども駅伝大会の開催について	2月28日
	3	春季市民歩こう会の開催について	2月28日

＜「大和郡山市第3次総合計画」に基づく施策体系ごとの点検評価＞ (19施策)

● 凡 例

- 「大和郡山市第3次総合計画」の62施策体系から教育関連施策のみを抽出し19施策について点検評価を実施した。
 - 教育行政「点検・評価」シートは、1施策について、見開き2ページを原則とした。
 - 教育行政「点検・評価」シートの担当課が複数に亘る場合についても、1施策ごとに分類し、内容を記載した。
 - 教育行政「点検・評価」シートごとに、事業の各担当課が次の内容で記載した。
 - 1. 第3次総合計画における位置付けとして、「施策の成果指標」（総合計画における設定）「成果指標の名称」「総合計画策定時（H18）の現状値と今後の方向性」「平成21年度末における最新値」を掲載した。
 - 1. 前年度の主な取組みとして、「平成21年度の主な事務事業」、（名称、担当課、事業概要、予算額、決算額）と「平成22年度の当初予算額」を掲載した。
3. 今後の優先課題として、「施策の優先課題と展開方針（対応課毎の課題）」、「大和郡山市第3次総合計画」にある「市の経営方針との対応」を1）～4）に分類した。

（参考）市の経営方針とは、大和郡山市第3次総合計画における施策展開の基本方針となる重点的な取り組みの考え方を示したもので、次の4分類に分かれています。

- 1) 安全なまちづくりを推進するため、防災や防犯に全力で取り組みます。
- 2) 多様な分野間の交流を進めるとともに、地域経済の活性化に取り組みます。
- 3) 人口規模と人口構造を適正に維持するとともに、子育てを応援する環境づくりに取り組みます。
- 4) 市民の知恵や力をまちづくりに十分生かせる仕組みづくりに取り組みます。

- 外部評価として、個別の対象事業に対して学識経験者から意見・助言等をいただき、「施策展開上の留意点」として最後に掲載した。
- なお、教育委員会の各課すべての施策別事務事業については、巻末に事務事業一覧として掲載した。

※ 事務事業コード	(例)	3	02	06	01
		↓	↓	↓	↓
第3次総合計画の		章	節	施策	各課の任意の通し番号
					を表す

- 「大和郡山市第3次総合計画」の詳細については、大和郡山市のホームページ(<http://www.city.yamatokoriyama.nara.jp>)を参考にされたい。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	1.市民と行政が共に参加、参画する地域づくりを進めるまち〔協働のまち〕				
節	01.市民との協働による自治運営				
施策	03.市民が相互に交流し理解し合っている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
親子まつりへの参加者数	人	30,000	↗	30,000	30,000
市民交流施設年間利用者数	人	382,350	↗	386,843	376,015

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
親子まつり事業	生涯学習課	親子まつりの運営委員会を母体に、企画運営を市民の手で行い、市民の地域活動への参加の機会を提供する。 毎年11月3日(祝日)に開催	2,350	2,350	2,350
各公民館祭支援事業	中央公民館 南部公民館 各地区公民館	館クラブ協議会の自主運営により各クラブが作品展示・体験発表・実技発表・バザー・模擬店等を(9月～11月)にわたり実施。年1回。	540	540	540
中央公民館クラブ活動支援振興事業	中央公民館	公民館クラブ連絡協議会自主運営により全公民館のクラブ紹介啓発、公民館間の同種クラブの交流会、各館選抜クラブによる公民館フェスティバル、広く市民も参加できる教養講座・人権教育研修会等を行う。	780	780	780
事務事業費合計			3,670	3,670	3,670

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	企画運営を市民の手で行い、市民の地域活動への参加の機会を提供する。また、郡山の秋を彩る大きな祭の一つとして、毎年テーマを決めて開催し、昔遊びやゲーム等をする中で健康で文化的な人間性を養うとともに、市民相互の連帯感を深め、更に、奈良県教育週間中に開催することで、教育に対する市民の意識や関心を高める。				○
(課名) 中央公民館	市民の価値観が多様化した現状の下、全市民レベル(市民の生涯のあらゆる段階)で生涯学習意欲が喚起されるような教育文化の風土づくりが求められているとともに、地域コミュニティは本来市民の自主的活動であることを念頭に置きながら、多様化した市民のライフスタイルと地域コミュニティの活性化(市民のあらゆる世代の参加)との調整を側面からサポートする必要がある。				○
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

親子まつり事業	長く続いている事業であり、市民参加型のイベントとして定着している大切な事業である。毎年同じ予算規模のなかで様々な工夫を織り交ぜながら実施されていることを評価するとともに、教育委員会部局でこうしたイベントに取り組まれていることは他の市町村でも稀であり、今後も事業を推進されることを期待したい。
各公民館祭支援事業・中央公民館クラブ活動支援振興事業	地域の自治意識の低下、地域内における人間関係の希薄化が、自治会、子ども会など、地域の絆を維持している既存団体への加入率を引き下げるなど、地域力、地域教育力の低下が顕著となりつつあるなかで、いろいろ努力をされていることは評価に値する。今後は若年層等、誰もが参加しやすいクラブ協議会の活動などを行うことで、地域力の向上に努めていただきたい。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	1.市民と行政が共に参加、参画する地域づくりを進めるまち[協働のまち]				
節	01.市民との協働による自治運営				
施策	04.地域コミュニティが活発になっている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
地域リーダーの数(シニアリーダー)	人	74	→	35	30
地域リーダー	人	309	→	239	239
喫茶コーナー運営	人	17,000	↗	19,500	18,821

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
青少年リーダー研修	生涯学習課	・地域の青少年リーダーを育成することにより、地域コミュニティ内部で指導的な役割を果たす人材を養成する。 ・初級ジュニアリーダー研修・上級ジュニアリーダー研修・シニアリーダー研修の実施	297	288	297
各公民館施設貸与事業	中央公民館 南部公民館 各地区公民館	地域コミュニティの拠点としての施設(ホール・会議室等)の供与(貸館業務)を行う。	9,033	9,033	10,862
各公民館施設維持管理事業	中央公民館 南部公民館 各地区公民館	施設運営に必要な電気・水道・ガスの確保、施設整備改修、各種建築設備の保守点検・施設清掃・施設警備の委託、機能的で快適な利用のための各種物品の借上、建物等保険の加入等を行う。	85,481	84,231	93,036
南部公民館・片桐地区公民館喫茶コーナー運営事業	南部公民館 片桐地区公民館	年間を通して公民館クラブ協議会の運営のもと、利用者の憩いの場・交流の場を提供する。売り上げは、市歳入として収納する。	5,322	5,322	5,829
事務事業費合計			100,133	98,874	110,024

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	初級ジュニアリーダー研修・上級ジュニアリーダー研修・シニアリーダー研修など段階的な各種研修を通じて、地域の子ども会活動の核となるなど、地域コミュニティ内部で指導的な役割を果たす人材を養成する。				○
(課名) 中央公民館	市民の価値観が多様化した現状の下、全市民レベル(市民の生涯のあらゆる段階)で生涯学習意欲が喚起されるような教育文化の風土づくりが求められているとともに、地域コミュニティは本来市民の自主的活動であることを念頭に置きながら、多様化した市民のライフスタイルと地域コミュニティの活性化(市民のあらゆる世代の参加)との調整を側面からサポートする必要がある。				○
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

青少年リーダー研修	<p>地域リーダーの人数が年々減少傾向にあるのが気がかりである。子どもにとっての楽しみをつくるなど、リーダー育成のための工夫やリーダー養成後にその成果を発表・発揮できる活躍の場づくりなど行政の一層の努力を期待したい。</p> <p>限りある予算のなかで、努力して取り組まれていることは評価される場所であるが、時代に即応するリーダーの養成に、より一層の支援を図っていくことが望まれる。</p>
各公民館施設維持管理事業	<p>各施設の光熱水費の担当者を明確にして、使用量の比較表を作成し、データを管理するなど節電・節水等に努められたい。</p>

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち[子育て・教育]	▼			
節	01.子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	▼			
施策	01.安心して子どもを生み、育てることができるまちになっている	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画 平成18年の現 状値	平成22年に向 けた方向性	平成21年度末の 最新値	[参考] 平成20年度末
放課後子ども教室開催日数	日	35(71)	→	35(70)	35(70)

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当 初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	(千円)
放課後子ども教室	生涯学習課	・全ての小学生を対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て子ども達とともに、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民等との交流活動等の取組を推進する。 ・市内11小学校で教室を開設し、週1～2日(年間35日～70日)・平日の放課後に、登録児童数730人・スタッフ126人により実施している。	5,337	5,176	5,337
事務事業費合計			5,337	5,176	5,337

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 全ての小学生を対象として、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て子ども達とともに、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民等との交流活動等の取組を推進するとともに、地域の方々の参画を得る中で、地域の教育力の再生も図っていく。 放課後子ども教室は、国の教育力再生事業補助金の対象となっており、国1/3・県1/3・市1/3の負担率となっている。 	○		○	○
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※ 市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

放課後子ども教室	<p>いろんな年齢層が交流できる場であり、学びと遊びのなかで子どもの成長にとっても良い影響を与えるものであると思われる。</p> <p>ボランティアの協力を得ることが不可欠であり、人材確保のためには行政のサポートが必要になるので配慮されたい。また、特に安全面での配慮について心掛けられたい。</p>
----------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち[子育て・教育]				
節	01.子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり				
施策	04.子どもが健康でいきいきと成長している				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
学校保健法で指定されている感染(伝染)性のある疾患にかかった人数	人	1892	↓	4184	2157

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
園児・児童・生徒保健事業	スポーツ健康課	幼児・児童・生徒の健康診断を実施する。また、就学時の健康診断を実施する	33,329	32,797	32,649
学校児童校内安全事業	スポーツ健康課	幼児・児童・生徒から徴収した保険料と園・学校設置者による負担金で、日本スポーツ振興センターの災害共済給付に加入し、幼稚園・学校の管理下で起こった災害について、災害共済給付(医療費・見舞金)が行われるまでの事務手続を行う。また全国市長会の損害賠償保険に加入し、市が損害賠償責任を負い保険料が支払われるまでの事務手続を行う。	5,053	4,972	5,010
就学援助事業	スポーツ健康課	就学援助費の支給対象となる児童生徒に対し、学校保健法で定められた疾病を学校検診で指摘された場合医療券を発行し医療費の実費援助を行う。また、学校給食費の実費援助を行う。	30,943	30,620	33,498
教職員検診事業	スポーツ健康課	教職員の定期健康診断、婦人科検診を実施する。	3,136	2,733	3,185
事務事業費合計			72,461	71,122	74,342

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) スポーツ健康課	<p>子どもが健康でいきいきと成長することを課題とし、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つよう健康診断の充実努める一方、子どもたちを取り巻く環境が複雑化しているため、子どもや保護者が自分の健康についての意識を高めることができるよう働きかける。また、学校における人的環境としての教職員の健康維持の重要性の理解を得ながら、検診受診啓発により一層努める。</p> <p>さらに、感染性のある害虫(アタマジラミ等)・疾病(ノロウイルス等)につき、これまで県保健体育課・保健所と連携し各学校園のトイレ・手洗い場へのポンプ式石鹸の設置(約350箇所)等の慢延予防対策、また今般の新型インフルエンザ対策についてもパンフによる日常予防の啓発や、緊急時の防護用としてマスク(児童・教職員用合計約40000枚)・消毒液(約200本)を購入し各校園への配布・緊急時用備蓄を行うなどの対応に努めたが、今後も国・県の基準・方針に従い迅速・適切な対応を行っていく。</p>			○	
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

園児・児童・生徒保健事業	<p>幼児・児童・生徒の健康について、健康診断等の実施により健康維持が図られ、また、感染症対策についても拡大防止に取り組まれていることを評価するとともに、今後も季節毎に流行する感染症と突発的に発生する感染症双方に対して各校園と連携し迅速・適切な予防対策により一層努められたい。</p>
教職員検診事業	<p>各種健康診断により健康維持が図られていることを評価するとともに、今後もさらに各種健診受診率が上がるよう周知により一層努められたい。</p>

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち〔子育て・教育〕	▼			
節	02.子どもがいきいきと学べる教育環境づくり	▼			
施策	01.児童生徒がより質の高い充実した学校教育を受けている	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
情報通信技術環境の向上	台		↗	48	0
特色あるカリキュラム(社会人や地域の人材登用、ALT 派遣等)を導入している市内の小中学校の割合	校	16	→	16	16

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度 当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
学校情報通信技術環境整備事業	教育総務課	学校での情報通信技術環境向上の為、地デジ対応大型テレビ(42～52インチ)を各幼稚園1台、各小学校2台、各中学校に3台導入した。	10,000	8,328	0
少人数学級編制推進事業	学校教育課	1クラス40人定員を緩和し、少人数でのクラス編制を実施することで、よりきめ細かい教育を推進する	3,116	3,071	2,955
英語指導助手派遣事業	学校教育課	外国語教育を充実し、地域における国際交流の推進を図る	5,246	4,925	7,627
就学奨励費支給事業	学校教育課	市立小中学校に在学し経済的に困っている者、特別支援学級に在籍あるいは通級指導教室へ通級する児童・生徒の保護者に対し、就学奨励費を支給する	39,545	38,226	39,721
小中学校コンピュータ整備事業	学校教育課	学校情報通信技術環境整備事業費補助金を活用し、小中学校のパソコン教室の機器入替を実施、情報教育のより一層の充実を推進した。	121,724	121,474	1,395
事務事業費合計			179,631	176,024	51,698

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 教育総務課	ハード面での更なる充実は必要であるが、校内LANの構築や、大型テレビの授業での活用方法等、ハードの有効な活用方法の検討が必要である。				
(課名) 学校教育課	児童生徒にとっては、多様な学習機会を保障することが学習意欲の向上へとつながり、基礎的基本的な学習内容の定着にもつながっている。その実現のためにも、少人数学級の推進、英語指導助手の派遣、学市連携による教員志望学生の派遣受入れ等で、活力ある学校園を目指していく必要がある。		○	○	○
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

英語指導助手派遣事業	今日の時代、「語学」は大切である。ALTの増員を図っていることは意義がある。小学校での英語教育についても、地域の人材を活用するなどして、今後も推進していただきたい。
学校情報通信技術環境整備事業	これからのIT社会に鑑み、児童生徒を指導する教職員のITスキルの一層の向上を推進していただきたい。
就学奨励費支給事業	世情を反映し、経済的事情に問題を抱える世帯が増えていると考える。今後も事業を推進して欲しい。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち〔子育て・教育〕	▼			
節	02.子どもがいきいきと学べる教育環境づくり	▼			
施策	02.未就学児を持つ親が子育てに関する不安を解消している	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
各公立幼稚園で保護者から子育てに関する悩みや相談を受けた件数	件	626	↗	1178	1219

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
特別支援幼稚園児保育支援事業	学校教育課	特別支援を必要とする園児に、幼児期にふさわしい生活の展開と個々に合った健全な保育を充実し、推進を図る	5977	5891	8249
市営幼稚園運営事業	学校教育課	幼稚園講師雇用・幼稚園教育研究会費・その他幼稚園の運営	66915	66894	56705
事務事業費合計			72,892	72,785	64,954

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 学校教育課	幼稚園加配講師による指導など、個々に応じた支援教育の充実が求められる。指導する教員などの人材確保が課題である。			○	
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

特別支援幼稚園児保育支援事業	配慮を要する子どもの割合は、約6%と一般的に云われている。支援事業をより充実し、推進していただきたい。
----------------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち〔子育て・教育〕				
節	02.子どもがいいきと学べる教育環境づくり				
施策	03.青少年がたくましく、心豊かに成長している				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
青少年を対象とした講座への参加者数	人	1,478	↗	770	953
少年自然の家利用団体数	団体	234	→	296	238

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
新成人の集い「成人式」	生涯学習課	新成人による新成人のための成人式を開催することを目的に、新成人の中からスタッフを募集し、企画・運営等について協議を行い成人式を開催する。 平成22年1月11日(祝日) 於: やまと郡山城ホール(大ホール) 新成人665人参加(対象者867人)参加率77%	965	948	942
子ども会育成	生涯学習課	子ども会主催事業への参加や地域行事への参加を通して子ども達の健全育成を図る。 主催事業=ドッジボール大会・スケートツアーほか 共催事業=お城まつり・親子まつりほか	900	900	900
科学教室開催	生涯学習課	発明や工作などの科学的体験の場を提供し、子ども達の創造力と科学的素養を養い、市の科学教育をより発展させる。 少年少女発明クラブ・親と子の手作り教室・パソコン教室・一日工作教室等の開催。	1,170	1,120	1,170
青少年非行防止	生涯学習課	青少年の非行防止、安全・安心のため、関係機関・団体で構成する青少年補導協議会を支援する。	630	630	630
少年自然の家維持管理運営事業	少年自然の家	豊かな自然環境の中で仲間と宿泊生活を共にしながら、野外活動、自然体験や創作活動などを通して、より豊かな情操と社会性を育み、心身共に健康な青少年を育成する。	13,342	13,045	11,196
事務事業費合計			17,007	16,643	14,838

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	青少年が、生涯学習課主催の各種事業や各種教室などに積極的に参加し、たくましく、心豊かに成長できる環境をつくる。	○			○
(課名) 少年自然の家	少子化しつつある青少年の利用、サービスの充実を図るとともに、地域の高齢者の方々やホームデイサービス、家族グループ等多種多様な団体にも多目的に利用していただけるよう、施設の開放化・活性化を図っていく。				○
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

新成人の集い「成人式」	新成人のスタッフによる手作りのイベントで大変すばらしい。今後とも継続して行ってほしい。
科学教室開催	青少年を対象とした講座への参加者が減少傾向にある。子どもの科学離れが叫ばれるなかでの講座は、大切な役割を担っていると思われる。子どもたちにとって魅力のある講座となるよう、参加への意欲を高めることに一層の努力を期待したい。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち[子育て・教育]	▼
節	02.子どもがいきいきと学べる教育環境づくり	▼
施策	04.非行を出さず、不登校を生まない、あたたかく、人がつながりあうまちになっている	▼

施策の成果指標(総合計画における設定)

成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
市内の学校の不登校児童・生徒の割合 小学校	%	0.69	↓	0.31	0.5
中学校	%	3	↓	4.81	4.53

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
不登校対策事業	学校教育課	学科指導教室「ASU」において、不登校児童・生徒が「生きる学力」を身につけていけるよう、学習活動を行う新たな教育の場を提供する	21,642	20,880	20,684
児童・生徒悩み相談事業	学校教育課	児童・生徒に対するカウンセリング、教職員・保護者への支援・助言等	2,832	2,478	2,832
事務事業費合計			24,474	23,358	23,516

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 学校教育課	スクールカウンセラー等、相談員の全校配置をすすめ、児童生徒、保護者、教員がいつでも教育相談を受けられる体制づくりが求められている。また、学科指導教室「ASU」も、内容のいっそうの充実を図り、不登校児童生徒ひとり一人の実態に応じた学習指導を行うことが求められている。			○	
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

<p>不登校対策事業 児童・生徒悩み相談事業</p>	<p>平成16年4月の学科指導教室「ASU」開設以来、多くの卒業生を送り出したが、「ASU」の卒業式において、原籍校の卒業証書も授与し、また、卒業生の進路保障が定着してきたことは、意義のあるものである。</p> <p>不登校児童・生徒を生まない教育行政も大切である。家庭教育の崩壊などのさまざまな原因に対して、子どもたちのいいところを活かした「学校での居場所づくり」を推進していただきたい。</p>
--------------------------------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち【子育て・教育】					▼
節	02.子どもがいきいきと学べる教育環境づくり					▼
施策	05.障害を持つ子どもがその個性や能力に応じた教育を受けている					▼
施策の成果指標(総合計画における設定)						
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末	
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性			
特別支援(障害児)学級入級数	小学校	人	67	→	70	69
	中学校	人	26	→	27	20

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
心身障害児童・生徒就学指導事業	学校教育課	教育上特別支援を必要とする幼児・児童・生徒に対して適切な就学を支援する	663	663	619
特別支援教育支援員派遣事業	学校教育課	教育上特別の支援を必要とする児童生徒に支援員を配置し、日常生活動作の介助、学習活動上のサポート等を行うことにより、適切な教育の実施を推進する	6,912	6,912	6,476
事務事業費合計			7,575	7,575	7,095

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 学校教育課	通級による指導や支援員によるサポートなど、個々に応じた支援教育の充実が求められる。指導する教員や支援員の人材確保や、就学・発達に関する教育相談体制づくりが課題である。			○	
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

特別支援教育支援員派遣事業	特別支援教育を充実したものにするため、より推進していただきたい。
---------------	----------------------------------

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち〔子育て・教育〕				
節	02.子どもがいいきと学べる教育環境づくり				
施策	06.児童生徒が安全・快適な教育環境のもと、教育を受けている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
市内の小中学校施設の耐震化率(耐震性が確認されている建物の率)	%	26.1	↗	50.6	27.2
運動場芝生化推進事業	校	0	↗	1	—

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
小学校施設維持管理業務	教育総務課	小学校施設の耐震化。施設の維持管理。	323,391	287,998	128,859
中学校施設維持管理業務	教育総務課	中学校施設の耐震化。施設の維持管理。	404,117	390,022	102,568
幼稚園施設維持管理業務	教育総務課	幼稚園施設の維持管理を行う。	50,481	48,038	46,144
運動場芝生化推進事業	教育総務課	矢田南小学校運動場の芝生化	5,051	5,051	789
事務事業費合計			783,040	731,109	278,360

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 教育総務課	平成22年3月31日現在、筒井・郡山西・矢田・矢田南小学校の屋内運動場の耐震補強工事を完了し、郡山北・平和・治道小学校の校舎と屋内運動場、郡山南・郡山西・片桐・矢田南・片桐西・昭和・筒井・矢田小学校の校舎の耐震補強のための実施設計を行った。郡山西中学校の屋内運動場改築工事と南・東棟の耐震補強及び大規模改造工事に着手し、郡山中学校の校舎と屋内運動場、郡山西中学校の北棟の耐震補強のための実施設計を行った。耐震化率は50.4%となり、引き続き耐震化を最優先課題として、平成22年度中の完了を目標に事業を進める。 また、学校施設の耐震化に引き続き、幼稚園の耐震化も進める必要がある。	○			
(課名) 教育総務課	老朽化による施設補修は当然のことで、時代や近年の自然環境に即した教育環境の整備が必要である。また、施設の部分補修だけにとどまらず、建て替えも含めた計画的な大規模改修が必要である。	○			
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

小学校・中学校施設維持管理事業	学校施設の耐震化については、災害時の避難所にもなっていることから、市民の関心も高く、児童・生徒の安全に関わる重要な事業である。市の財政上の制約がある中で迅速に補正予算等により平成22年度完了をめどに耐震診断・耐震改修を進めていることはたいへんすばらしいことであり、評価に値する。平成22年度の完了に向け、計画を進められることを期待したい。併せて、施設の改修にも順次、取り組まれるよう期待したい。
-----------------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち[子育て・教育]	▼			
節	02.子どもがいきいきと学べる教育環境づくり	▼			
施策	07.児童が安全で美味しい給食を食べ、食に対して正しい知識を身につけている	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画 平成18年の現 状値	平成22年に向 けた方向性	平成21年度末の 最新値	[参考] 平成20年度末
献立の創意工夫と食に対する指導・研究等の打ち合わせ回数	回	5	↗	5	5

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当 初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
給食調理事業	学校給食事務所	市内11小学校の給食調理(年間181回/1日約5,150食)	74,649	69,204	71,255
学校給食管理運営事業	学校給食事務所	学校給食の円滑な運営について、必要な調査及び審議を行い、栄養士の作成した献立内容の編成及び物価等の調査研究を行い、給食用物資の納入者について、業者の選定、登録、購入先の決定を行う。	1,034	888	780
中学校弁当配食事業	学校給食事務所	市内5中学校において、家庭の事情等で弁当を持参できない生徒の内、希望者に対し、弁当を配食する。	1,302	1,055	1,252
事務事業費合計			76,985	71,147	73,287

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 学校給食事務所	衛生管理を徹底し、栄養バランスのとれた安全でおいしい給食を効率的に提供する。給食食材についても地産地消事業に積極的に取り組み「新鮮な食材」による「安全・安心」な給食の提供を心がける。中学校弁当配食事業についても栄養のバランスに配慮した弁当の配食に努める。また、「食に関する指導」の充実や学校給食を通じた『食育』の推進等、給食を通じて児童が食に対する正しい知識を取得できるよう、食生活に関する指導を充実させる。			○	
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

給食調理事業	自分に適した食事の種類や量を判断しながら、食べ物を選ぶ力を身につけることが重要であり、食育の推進については、これまでからも努められているが、より一層の推進を図られるとともに、ノロウイルスなどの食中毒の対応については、万全な対応を図られ、特に肉や魚介類の使用については、より一層の衛生管理を心掛けられたい。なお、現在、献立がセンターによって異なり、配送校が毎学期替わるという異常な事態であり、片桐センターの建て替えを急がれたい。
学校給食管理運営事業	献立については、子どもたちが喜ぶおいしい献立をいろいろ考え、残食を少なくする努力もより一層行ってほしい。
中学校弁当配食事業	中学校の弁当配食事業については、中学校給食を行っていない現在、家庭から弁当を持ってこられない生徒のために今後も続けてほしい。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	3.市民が子供を産み育てやすいまち〔子育て・教育〕				
節	03.子どもが安全に暮らせる地域環境づくり				
施策	01.子どもにとって安全なまちになっている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
15歳以下の子どもを巻き込んだ事件・事故の発生件数	件	168	↓	107	130

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
通学路看板設置事業	スポーツ健康課	通学路において危険で早急に対処が必要と判断した箇所について、学校から要望書の提出があり、現地の確認、学校との協議により設置の必要性等を確認後、危険箇所周辺の電柱等に注意指示看板を設置する。	409	409	331
通学路照明灯設置事業	スポーツ健康課	通学路において防犯上必要とみられる箇所について、照明灯設置委員会を開催し設置の可否を決定し、照明灯を設置するとともに、既に設置されている防犯灯の維持管理を行う。	1,758	1,523	1,776
事務事業費合計			2,167	1,932	2,107

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名)					
スポーツ健康課	子どもにとって安全なまちになることを課題とし、子どもが安心して学校生活を送ることができるようにするため、通学路の危険箇所の改善について関係機関へ速やかな対応を強く要望する。交通安全対策として注意標識の設置や既存の古い看板の取替を行っていく。また、地域の協力を得ながら子どもが安心して生活できる環境づくりに努める。	○			
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

通学路看板設置事業 通学路照明灯設置事業	<p>子どもたちの安全安心な環境を整えるため、通学路における照明灯・看板設置等の交通安全対策が進んでいることを評価するとともに、今後も警察署や道路管理部局等の関連部署と連携し、地域の協力も得ながら、子どもが安心して生活できる環境づくりにより一層努められたい。</p>
---------------------------------------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち[健康・福祉・生きがいづくり]				
節	04.市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり				
施策	01.文化財が保護・継承されている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
適切に保護されている文化財数 (国・県・市の指定文化財の数)	件	117	→	116	116

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
埋蔵文化財発掘調査	生涯学習課	筒井城・郡山城の調査実施	31,000	7,313	30,000
文化財図書刊行	生涯学習課	・文化財調査報告書第15集「平城京右京八条二坊五・六・十一・十四坪」の刊行 ・リーフレット「平城京」「平城京十条」「西田中・内山瓦窯」の刊行	694	657	0
史跡等清掃管理	生涯学習課	筒井城・小泉城・順慶歴史公園・額安寺五輪塔・額田部窯跡・親子塚・大納言塚・稗田環濠・若槻環濠等の草刈、枝払い。	2,552	2,365	1,230
文化財補助	生涯学習課		0	0	3,372
歴史フォーラム	生涯学習課	第14回こおりやま歴史フォーラム 特別講演 和田 萃(京都教育大学名誉教授) 「古事記」と古代史	293	223	273
事務事業費合計			34,539	10,558	34,875

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	市内の文化財や伝統芸能等の保存と保護を進め、歴史と文化に学び、地域文化の発見と再生、新たな地域文化の創造につなげる。				○
(課名) 生涯学習課	埋蔵文化財発掘調査事業は、国庫補助事業5,000千円、受託事業25,000千円が予算化されている。このうち、受託事業は民間開発に伴う調査を受託するための予算であり、年度内に該当する調査がない場合もあり、執行額は年度によって大きく変動する。 文化財補助事業は、指定文化財の保存修理事業に伴う市費補助金である。平成22年度は、薬園寺本堂保存修理事業に伴い3,372千円が計上されている。平成21年度は該当事業がなかった。				○
(課名)					
(課名)					

※ 市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

歴史フォーラム	昨年度、浅野温子による「古事記」語り舞台が実施され、立ち見がでるほど盛況であったとのこと。今後、歴史講座などのイベントを企画される際は、柳沢文庫との連携も検討されてみてよいのではないかと。
---------	--

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち[健康・福祉・生きがいづくり]				
節	04.市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり				
施策	02.市民の芸術文化活動が盛んになっている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
やまと郡山城ホール主催・共催の文化芸術イベント参加者数	人	11,734	→	20,154	20,385
芸術祭出品者数	人	375	↗	328	314

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
地域芸能・伝統文化承継	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 第6回記憶力大会開催 平成22年2月7日[日] 於:やまと郡山城ホール 浅野温子®古事記語り舞台「日本神話への誘い®」公演 平成22年2月6日[土] 於:やまと郡山城ホール 芸能文化協会への支援 春・秋の芸能祭開催 於:やまと郡山城ホール 	5,150	5,053	2,250
文化芸術活動振興	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> 文化会館管理運営委託料 コンサート等自主事業・貸館事業を実施し、文化芸術の振興を図る。 	108,620	108,620	102,721
中央公民館芸術祭(市展)事業	中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> 絵画・書道・工芸・写真の作品を公募、実行委員の審査の後、10月末～11月初めの5日間入選作品を展示。 	505	505	505
事務事業費合計			114,275	114,178	105,476

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	市が誇るすばらしい歴史遺産を次世代に受け継ぎながら、まちづくりを行うとともに、市民の自主的な芸術文化活動団体の育成を図る。また、やまと郡山城ホールをより一層活かし、芸術文化の振興を図る。				○
(課名) 中央公民館	市民の価値観が多様化した現状の下、全市民レベル(市民の生涯のあらゆる段階)で生涯学習意欲が喚起されるような教育文化の風土づくりが求められているとともに、地域コミュニティは本来市民の自主的活動であることを念頭に置きながら、多様化した市民のライフスタイルと地域コミュニティの活性化(市民のあらゆる世代の参加)との調整を側面からサポートする必要がある。				○
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

地域芸能・伝統文化承継	本市には芸能文化協会もあり、文化活動が活発に行われていることは、高く評価している。
文化芸術活動振興	やまと郡山城ホールについて、活発に利用され、市の文化芸術活動の振興に大いに貢献されていることを評価するとともに、施設の維持管理におけるコスト負担を考慮して、使用料が適切なものとなっているか検討してみる必要もあるのではないかと。
中央公民館芸術祭(市展)事業	毎年、芸術祭を開催され芸術活動を支援されていることは、評価に値する。芸術祭の出品者についても、高齢化が進んでいるようだが、将来のことを考え出品者を増やすためにも、団塊の世代や若年層が参加しやすい環境づくりが望まれる。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち[健康・福祉・生きがいづくり]	▼			
節	04.市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり	▼			
施策	03.市民の生涯学習活動が盛んになっている	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
家庭教育学級等の参加者数	人	1,019	→	897	918
公民館主催講座の参加者数	人	1,324	→	1,300	1,304
市民の生涯学習の成果を生かした講座数	回	49	↗	44	41

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
女性学級	生涯学習課	女性学級・移動公民館学級・生活学校の計13学級が年間8～10回程度学級を開催し、学習や活動を通じ教養を高める。	230	230	230
郡山女性ネットワーク支援	生涯学習課	第19回郡山女のまつり 平成22年2月28日[日] 場所:郡山城址一帯 主催事業や、やまとの夏まつりなど、参加事業を通じ情報交換や親睦を図りながら、教養を高め、地域社会へ進出し、まちづくりの中心として頑張る。	540	540	540
家庭教育学級	生涯学習課	家庭生活や、子どもの学習・生活上の問題等について話し合い、個人個人が抱えている不安や悩みを共に解決していく学習の場をつくる。 27校園27学級において実施。年間8～10回程度開催	837	837	837
中央公民館管理運営事業	中央公民館	運営審議会委員は各生涯学習・地域交流関係団体の代表者・学識経験者により構成され、年2回諮問会議を開催。県公民館大会・近畿公民館大会は課題ごとの分科会も開催され、各々年1回開催、されており、参加により得た知識を企画運営に生かしている。	380	380	474
各公民館主催講座(成人)事業	中央公民館 南部公民館 各地区公民館	館職員により講座の企画・周知啓発・募集・運営・事後評価を行う。高齢者学級・歴史講座・文学講座・趣味講座・ヤングセミナー等を年間を通して実施。	2,164	2,000	2,000
各公民館主催講座(子ども)事業	中央公民館 南部公民館 各地区公民館	館職員により講座の企画・周知啓発・募集・運営・事後評価を行う。少年少女合唱団・スポーツ教室・親子料理教室等を年間を通して実施。	515	515	509
事務事業費合計			4,666	4,502	4,590

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	学習や活動を通じ、市民が教養を高め、学んだことを活かし、地域社会へ進出する。また、学んだことを活かして、相互に教え合ったり、地域に活かすなど、相乗効果を生み出せる。				○
(課名) 中央公民館	市民の価値観が多様化した現状の下、全市民レベル(市民の生涯のあらゆる段階)で生涯学習意欲が喚起されるような教育文化の風土づくりが求められているとともに、地域コミュニティは本来市民の自主的活動であることを念頭に置きながら、多様化した市民のライフスタイルと地域コミュニティの活性化(市民のあらゆる世代の参加)との調整を側面からサポートする必要がある。				○
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における「第7章 市の経営方針」において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

女性学級	例年、同じ予算のなかで、各学級ではそれぞれの工夫によって学習に取り組まれていることは、評価される場所である。行政からのより一層の支援を得て充実されることを期待したい。
各公民館主催講座(成人)事業	いろんなニーズに応えようと、各公民館が工夫して講座を開催されていることは、評価に値する。マンネリ化や参加者の減少など課題を抱える事業が見受けられるなかで、公民館が担う社会的責任を積極的に実現していくためには、趣味も時代によって変わってくるので、参加者からアンケートを採って分析し、参加者が望む講座を開催するなど、若年層を取り込むことも考えていただきたい。
各公民館主催講座(子ども)事業	少子化の影響と母親の社会参加、男女共同参画社会が進み、子育てを地域で支援する観点から、小・中学生を対象とした地域の伝統文化や歴史、自然環境体験学習等を取り入れることは大切なことなので進めていただきたい。

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち〔健康・福祉・生きがいづくり〕					▼
節	04.市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり					▼
施策	04.市民の国際交流活動が盛んになっている					▼
施策の成果指標(総合計画における設定)						
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末	
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性			
国際情報の提供数	件	19	↗	19	19	

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
国際交流	生涯学習課	奈良ユネスコ協会を支援するとともに、関係課と連携し教育・科学・文化を通じ諸国間の交流を図り、相互理解を深め、恒久的な世界平和に寄与する。	20	20	20
事務事業費合計			20	20	20

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 生涯学習課	市民が主体となった国際交流活動団体を支援し、市民が身近な国際交流活動に取り組むことができる環境を整える。		○		
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

国際交流	国際交流は重要な分野である。行政の努力をお願いしたい。
------	-----------------------------

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち[健康・福祉・生きがいづくり]				
節	04.市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり				
施策	05.図書館が市民の生涯学習拠点になっている				
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
市内図書館登録者割合	%	43.4	↗	52.6	50.6

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
図書館貸出事業	図書館	利用者のニーズや関心及び地域社会の状況、蔵書構成等を考慮しながら、より魅力ある資料の収集に努めた。 蔵書数 192,714冊 (貸出冊数 500,813冊 来館者数425,570人)	43,955	43,718	43,607
子ども読書活動推進計画事業	図書館	5カ年計画の2年目にあたる平成20年度に進捗状況の中間評価を実施した。この結果に基づき、学校・園及び地域等の連携を図る。	100	100	100
図書館講座事業	図書館	絵本展やわらべうた、乳幼児と保護者を対象とした講座等を実施。市内で活動するボランティアも参加。21年度は、年間7回開催。	124	124	48
事務事業費合計			44,179	43,942	43,755

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 図書館	利用者の生活に役立つような地域の公共図書館として役割を果たすべく、資料の収集や利便性の向上に努めたい。 また、将来を担う子どもたちのため、読書環境の整備や積極的な情報提供を推進していきたい。			○	○
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

図書館貸出事業	平成21年度も年間50万冊を超える資料が貸し出しされており、図書館が市民に親しまれていることがうかがえる。また、限られた予算の中で蔵書冊数を増やす工夫として、各種団体の記念事業を利用するなど、協力を呼びかけるということも考えるとよい。
---------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち[健康・福祉・生きがいづくり]	▼			
節	04.市民が生きがいを持って暮らせる環境づくり	▼			
施策	06.市民がスポーツに親しんでいる	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考]平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
各種スポーツ大会への参加者数	人	5654	↗	9492	6901

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考]平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
総合公園管理運営事業	スポーツ健康課	(財)大和郡山市文化体育振興公社に管理運営を委託し、施設の適切な維持管理を行い、各種大会、教室及び個人利用者に貸出する。	95,733	95,577	85,510
社会教育会館管理運営事業	スポーツ健康課	地元自治会等に管理運営を委託し、施設の適切な維持管理を行い、各種教室及びクラブ、サークル等に貸出する。	12,397	12,358	11,287
各種競技スポーツ振興事業	スポーツ健康課	体育協会、武道振興会等に委託し、各種大会及び教室を開催し、市民のスポーツ参加の環境を整える。	10,410	10,387	10,301
軽スポーツ等振興事業	スポーツ健康課	体育指導委員の指導を中心に、各種軽スポーツの教室等を開催し、市民のスポーツ参加の機会を拡大していく。	2,413	2,411	2,520
小・中学校スポーツ振興事業	スポーツ健康課	市小学校体育研修部会及び市中学校体育連盟に大会の開催を委託し、県・近畿・全国大会出場者への派遣費の一部補助を行う。市町村対抗子ども駅伝大会については、市陸上競技協会に選手選考・練習会・大会出場等を委託する。	5,016	5,012	5,037
学校体育施設開放事業	スポーツ健康課	土曜日、日曜日、祝日の学校体育施設を登録団体に開放し、総合公園等社会体育施設を過密状態により利用できない団体にも活動の場を提供する。また、小学校の土曜日午前は遊び場開放として校区の小学校及び幼児に運動場を開放する。	1,519	1,499	1,527
全国高等学校総合体育大会事業	スポーツ健康課	平成21年度開催の全国高校総体の競技会場地として、大会開催にかかる会場施設の整備のほか、開催広報活動、大会参加者・観覧者の受入、会場における地域PRブース設置等を、県実行委員会との連携のもと、市関係各課の協力を得て実施する。	12,307	12,193	0
事務事業費合計			139,795	139,437	116,182

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) スポーツ健康課	市民がスポーツに親しむことを課題とし、市民が生涯をととしてスポーツができるようにスポーツ普及の担い手である体育協会及び体育指導委員会と連携し、市民が参加しやすい環境づくりを推進していく必要がある。また、市民の財産である体育施設を大切に長期に使用していくためにも大規模修理・小規模修理を継続的に実施し、適切な維持管理を行う必要がある。また、文部科学省が推進する総合型地域スポーツクラブを設立し、当クラブを通じ、誰もが自分のレベルに応じていつでもスポーツに参加できる環境を整備するとともに、スポーツ振興を行政主導型から地域住民主導型へ転換する。 なお、平成21年度開催の全国高校総体については、施設整備・広報活動・地域PRブース設置等を行い、高校スポーツ活動における最大イベントとして盛況のうちに7月28日～8月20日の間の全行程を無事終了したものである。		○		
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

各種競技スポーツ振興事業 軽スポーツ等振興事業	市民が、どこでも誰でもスポーツに参加できるよう、軽スポーツ教室を開催するなどその普及に努められたことを評価するとともに、今後も体力低下が指摘されている若年層を含めた市民各層が、スポーツにより多く接してもらうための機会創設や環境整備に、より一層努められたい。また、施設の安全・セキュリティに注意されたい。
----------------------------	---

大和郡山市 教育行政 点検評価シート

1. 第3次総合計画(前期基本計画 平成18年～22年度)における位置付け

章	5.市民誰もがいきいきと元気で暮らしているまち[健康・福祉・生きがいづくり]	▼			
節	05.人権文化の息づくまちづくり	▼			
施策	03.人権教育の充実により人権文化が創造されている	▼			
施策の成果指標(総合計画における設定)					
成果指標の名称	単位	総合計画		平成21年度末の最新値	[参考] 平成20年度末
		平成18年の現状値	平成22年に向けた方向性		
人権に関する講座等の受講者数	人	1000	↗	1706	1383

2. 前年度(平成21年度)の主な取組み

主な事務事業		前年度(平成21年度)取組み			[参考] 平成22年度当初予算(千円)
名称	担当課	事業概要	予算(千円)	決算(千円)	
市人権教育推進事業	人権施策推進課	市内45団体で構成した協議会会員が人権研修に参加したり研究大会を実施するなど市民の人権教育に努めた。	3,236	3,236	3,074
子ども人権活動支援事業	人権施策推進課	市内3中学校(郡南中、郡西中、片中)区の児童生徒を対象に人権フォーラムを実施し子どもの人権意識の育成と社会性を培うため、地域の行事に参加したり、ボランティア活動、避難所体験、異文化交流等々の事業を実施した。	6,264	5,949	5,969
人権テキスト「なかま」配布事業	人権施策推進課	学校における人権教育推進のため、小学校(1・3・5年生)、中学校(1年生)を対象に人権図書「なかま」を配布した。	1,484	1,336	1,286
事務事業費合計			10,984	10,521	10,329

3. 今後の優先課題

施策の優先課題と展開方針(対応課毎の課題)		市の経営方針との対応			
		1)	2)	3)	4)
(課名) 人権施策推進課	平成18年3月に策定した大和郡山市人権施策に関する基本計画に基づき、市民を対象に人権に係わる様々な講座を実施し、一方子ども人権フォーラムでは3中学校区の児童生徒に様々な体験・交流・学習の機会を持ちたいと考えている。また、学校では人権図書「なかま」の活用や人権教育総合推進教員を配置する事で特別な支援を必要とする児童生徒の指導を行いたい。そして、大和郡山市人権教育推進協議会が「人権文化の息づくまちづくり」をテーマとした研究大会を開催することで市民に対する人権教育の推進に努めた。今後も幅広い人権教育の推進啓発に努めたい。				○
(課名)					
(課名)					
(課名)					

※市の経営方針とは、総合計画「基本構想」における“第7章 市の経営方針”において設定されている項目です。

4. 外部評価(施策展開上の留意点)

市人権教育推進事業	幼い頃からの人権教育はとても大切なことである。人権は、難しい言葉で語るよりも、優しさとか、いたわりということが大切である。例えば、松葉杖の子どもに、さりげなくスリッパに指を添えて差し出す子どもたちや、電車の中で高齢者にすすんで席を譲る若者たちを育てることである。このような人権教育を関係機関と連携を密にして推し進めていただきたい。
-----------	---

●大和郡山市第3次総合計画に基づく教育関連の各課施策別事務事業一覧

担当課	事務事業コード	事務事業名
教育総務課	3020601	教育委員会運営事業
教育総務課	3020602	公立学校施設整備期成会
教育総務課	3020603	奨学資金貸付金
教育総務課	3020604	就園奨励事業
教育総務課	3020605	私立幼稚園經常経費補助事業
教育総務課	3020606	城址会館維持管理業務
教育総務課	3020607	小学校施設維持管理業務
教育総務課	3020608	中学校施設維持管理業務
教育総務課	3020609	幼稚園施設維持管理業務
学校教育課	3020101	児童・生徒教育振興事業
学校教育課	3020102	教科用図書採択事務事業
学校教育課	3020103	学校管理事務事業
学校教育課	3020104	大和郡山市教職員校(園)内研究推進奨励補助金交付事業
学校教育課	3020105	社会教育支援事業
学校教育課	3020106	理科教育支援事業
学校教育課	3020107	特殊(特別支援)教育設備整備事業
学校教育課	3020108	指導用教材ソフト等整備事業
学校教育課	3020109	進路指導補助金交付事業
学校教育課	3020110	少人数学級編制推進事業
学校教育課	3020111	少人数指導推進事業
学校教育課	3020112	特別支援教育推進事業(学力向上支援事業)
学校教育課	3020113	大和郡山市指定研究校園研究事業
学校教育課	3020114	英語指導助手派遣事業
学校教育課	3020115	日本語指導派遣事業
学校教育課	3020116	小中学校コンピューター整備事業
学校教育課	3020117	クラブ活動支援事業
学校教育課	3020118	教育用消耗・設備整備事業
学校教育課	3020119	就学奨励費支給事業
学校教育課	3020120	夜間中学校関係事務
学校教育課	3020121	中学校生徒宿泊訓練事業
学校教育課	3020122	学校入学等事務事業
学校教育課	3020123	カブラ大会運営業務
学校教育課	3020124	不審者情報メール配信事業
学校教育課	3020125	学校支援地域本部事業
学校教育課	3020201	障害(特別支援)幼稚園児保育支援事業
学校教育課	3020202	市営幼稚園運営事業
学校教育課	3020401	不登校対策事業
学校教育課	3020402	小中学校児童・生徒指導研究事業
学校教育課	3020403	児童・生徒悩み相談事業
学校教育課	3020501	心身障害児童・生徒就学指導事業
学校教育課	3020502	ことばの教室教員派遣事業
学校教育課	3020503	特別支援教育支援員派遣事業
学校教育課	3020601	学校施設目的外使用事務事業
生涯学習課	1010301	親子まつり事業
生涯学習課	1010401	青少年リーダー研修事業
生涯学習課	3010101	放課後子ども教室
生涯学習課	3020301	新成人の集い「成人式」
生涯学習課	3020302	子ども会育成事業
生涯学習課	3020302	市PTA連合協議会支援事業
生涯学習課	3020303	科学教室開催事業
生涯学習課	3020304	子どもセンター事業
生涯学習課	3020306	青少年センター運営事業
生涯学習課	3020307	青少年非行防止事業
生涯学習課	3020308	青少年相談事業
生涯学習課	3020309	青少年安全事業
生涯学習課	5040201	地域芸能・伝統文化継承事業
生涯学習課	5040202	文化芸術活動振興事業
生涯学習課	5040301	女性学級事業
生涯学習課	5040302	郡山女性ネットワーク支援事業
生涯学習課	5040303	家庭教育学級事業
生涯学習課	5040101	埋蔵文化財発掘調査事業

担当課	事務事業コード	事務事業名
生涯学習課	5040102	文化財図書刊行事業
生涯学習課	5040103	歴史フォーラム事業
生涯学習課	5040104	史跡等清掃管理事業
生涯学習課	5040105	文化財補助事業
生涯学習課	5040106	市史編集事業
生涯学習課	5040401	国際交流事業
少年自然の家	3020301	少年自然の家維持管理事業
少年自然の家	3020302	少年自然の家管理運営事業
少年自然の家	3020303	少年自然の家宿泊事業
少年自然の家	3020304	少年自然の家主催事業
スポーツ健康課	3010401	就学援助事業
スポーツ健康課	3010402	学校児童校内安全事業
スポーツ健康課	3010403	園児・児童・生徒保健事業
スポーツ健康課	3010404	教職員検診事業
スポーツ健康課	3030101	通学路看板設置事業
スポーツ健康課	3030102	通学路照明灯設置事業
スポーツ健康課	5040601	学校体育施設開放事業
スポーツ健康課	5040602	武道場管理運営事業
スポーツ健康課	5040603	総合公園管理運営事業
スポーツ健康課	5040604	グラウンド管理事業
スポーツ健康課	5040605	社会教育会館管理運営事業
スポーツ健康課	5040606	社会教育会館整備事業
スポーツ健康課	5040607	各種競技スポーツ振興事業
スポーツ健康課	5040608	軽スポーツ等振興事業
スポーツ健康課	5040609	小中学校スポーツ振興事業
スポーツ健康課	5040610	全国高等学校総合体育大会事業
学校給食事務所	3020701	給食調理事業
学校給食事務所	3020702	給食事務所維持管理事業
学校給食事務所	3020703	給食配送・配膳事業
学校給食事務所	3020704	給食物資購入事業
学校給食事務所	3020705	学校給食管理運営事業
学校給食事務所	3020706	給食献立表作成事業
学校給食事務所	3020707	学校給食用パン包装事業
学校給食事務所	3020708	学校給食用牛乳供給事業
学校給食事務所	3020709	中学校弁当配食事業
学校給食事務所	3020711	学校給食センター第2建設事業
学校給食事務所	3020712	学校給食食育推進事業
中央公民館外5館	1010301	各公民館祭支援事業
中央公民館	1010302	中央公民館クラブ活動振興事業
中央公民館外5館	1010401	各公民館施設貸与事業
中央公民館外5館	1010402	各公民館施設維持管理事業
中央公民館	5040201	中央公民館芸術祭(市展)事業
中央公民館	5040301	中央公民館管理運営事業
中央公民館外5館	5040302	各公民館主催講座(成人向)事業
中央公民館外5館	5040303	各公民館主催講座(子ども向)事業
中央公民館外5館	1010403	各公民館クラブ登録・活動支援事業
南部公民館外1館	1010404	南部公民館・片桐公民館喫茶コーナー運営事業
南部公民館外4館	5040303	南部公民館外4館図書コーナー運営事業
図書館	5040501	図書館管理運営事業
図書館	5040502	図書館貸出事業
図書館	5040503	図書館維持管理事業
図書館	5040504	子ども読書活動推進計画事業
図書館	5040506	リ・ブックフェア
図書館	5040507	読書講座事業
人権施策推進課	5050310	各種教室事業
人権施策推進課	5050311	人権啓発事業
人権施策推進課	5050312	市人権教育推進事業
人権施策推進課	5050313	人権教育事業
人権施策推進課	5050314	子ども人権活動支援事業
人権施策推進課	5050315	人権テキスト「なかま」配布事業
人権施策推進課	5050317	市民相談事業